

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	構音障害概論(機能性含む)	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	
対 象 学 年	1	学 期	後期	教室名	702
担 当 教 員	松尾泰子				
実務経験と その関連資格	言語聴覚士として小児通園施設での勤務を経て、2003年より大阪医療福祉専門学校 学内実習施設「ことばの相談室」を開室し言語発達障害児の言語訓練及び保護者相談に従事している。 日本言語聴覚士協会 会員 生涯学習部部員 日本コミュニケーション障害学会 会員 大阪府言語聴覚士会 会員				
《授業科目における学習内容》					
・小児、成人における発話障害の基礎知識を学習する。 ・必要となる解剖学、器質性構音障害、機能性構音障害、運動障害性構音障害、発語失行における、評価、訓練計画、臨床の実際について学ぶ。 ・過去の国家試験問題を解き、授業内容との一致を図る。					
《成績評価の方法と基準》					
科目修了試験					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
『構音障害の臨床』(金原出版)に沿って、配布資料をもとに講義を進める。					
《授業外における学習方法》					
授業を中心に学習し、難しいと感じた部分については適宜復習・質問をする。					
《履修に当たっての留意点》					
授業内容をもとに、過去の国家試験問題と併せて学習する事。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	発声発語器官の基本構造と機能を理解する(1)	教科書・レジュメ・VTR	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	呼吸器の基本構造と機能			
第2回	授業を通じての到達目標	発声発語器官の基本構造と機能を理解する(2)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	喉頭の基本構造と機能 鼻腔・咽頭・口腔の基本構造と機能			
第3回	授業を通じての到達目標	発話障害の概念と分類を知る	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	発話障害の基本概念を理解する			
第4回	授業を通じての到達目標	小児の発話障害の原因と分類について理解する(1)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	IPAについて、機能性構音性障害の基礎知識			
第5回	授業を通じての到達目標	小児の発話障害の原因と分類について理解する(2)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。	
	各コマにおける授業予定	発達性発語失行・器質性構音障害の基礎知識			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の原因と分類について理解する(1)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	運動性構音障害の基礎知識①		
第7回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の原因と分類について理解する(2)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	運動性構音障害の基礎知識② 発語失行の基礎知識、器質性障害の基礎知識		
第8回	授業を 通じての 到達目標	小児の発話障害の評価と訓練について理解する(1)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	構音障害の評価、音の誤りについて①		
第9回	授業を 通じての 到達目標	小児の発話障害の評価と訓練について理解する(2)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	構音障害の評価、音の誤りについて②		
第10回	授業を 通じての 到達目標	小児の発話障害の評価と訓練について理解する(3)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	検査・訓練立案について		
第11回	授業を 通じての 到達目標	小児の発話障害の評価と訓練について理解する(4)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	実際の構音訓練について		
第12回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の評価と訓練について理解する(1)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	運動性構音障害のタイプ分類		
第13回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の評価と訓練について理解する(2)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	運動性構音障害の評価		
第14回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の評価と訓練について理解する(3)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	運動性構音障害の検査と訓練実施		
第15回	授業を 通じての 到達目標	成人の発話障害の評価と訓練について理解する(4)	教科書・レジュメ	レジュメの復習をしておいてください。
	各コマに おける 授業予定	発語失行の評価・訓練立案と実施 その他の発話障害の評価と訓練		